

平成29年度 事業報告

1 和歌山の魅力発信

(1) 和歌山観光情報誌「紀州浪漫」制作 (27,476千円)

■観光情報誌「紀州浪漫」年4回発行 計44万部

旬の観光情報とマーケットニーズに即応する誌面を制作し、全国の旅行会社及びメディア、全国主要都市の書店店頭を設置したり、有名月刊誌の同梱サービスにて展開。

◇観光情報誌「紀州浪漫」特集面

◇夏号(6月)「水の国、わかやま。夏の水遊び」

・和歌山の清らかな水にちなむ観光地を紹介

11万部

◇秋号(9月)「物語を旅する 日本遺産さんぽ」

・日本遺産に新たに認定された和歌の浦を中心に見どころを紹介

11万部

◇冬号(12月)「ドラマチックな旅へ。わかやま歴史物語」

・歴史舞台となりドラマチックな物語が伝わる地域の魅力を紹介

11万部

◇春号(3月)「風光るわかやまへ。春を愉しむアクティブ旅」

・サイクリングおすすめルートと水の国トレッキングルートを紹介

11万部

<和歌山を売り出す>

(2) メディア対策 (39,162千円)

①企画提案活動の実施

首都圏や大都市圏の各種メディアへ和歌山の素材を積極的に提案することで和歌山の魅力を発信。

<時期> 4～6月

<訪問先> 東京・大阪のメディア、企業等 8社

ゴールドウイン、小学館、スターツ出版、山と溪谷社 など

<内容> 「水の国、わかやま。」、「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介

<時期> 7～9月

<訪問先> 東京のメディア、企業等 35社

山と溪谷社、宝島社、辰巳出版、八重洲出版、自転車創業、スーパーダイス、スターツ出版、樫出版、トラベルジャーナル、交通タイムス、旅行読売出版社、朝日新聞出版、PHP研究所 など

<内容> 「水の国、わかやま。」、「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介

<時期> 10～12月

<訪問先> 東京・大阪のメディア、企業等 5社

京阪神エルマガジン社、トレック・ジャパン など

<内容> 「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介

<時期> 1～3月

<訪問先> 東京のメディア、企業等 5社

辰巳出版、八重洲出版、自転車創業、オンザショア など

<内容> 「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介

②「水の国、わかやま。」キャンペーンの展開

■雑誌、WEBへの出稿

◇テレビ、ラジオ

番組名等	テーマ	放送日
NHKBSプレミアム(テレビ) 「蘇(よみがえ)る太陽の塔～“閉塞する日本人”へのメッセージ」	岡本太郎が訪ねた祭や土地など。 古座川	3月19日
朝日放送(ラジオ) 「柴田博のほたるまち旅行社」	水の国、わかやま。	6月10日
岡山放送(テレビ) 「情報番組 なんしょん」	水の国、わかやま。	7月29日

◇雑誌、新聞

雑誌名等	テーマ	掲載日等
大阪スポーツ 「大阪スポーツ」	和歌山競輪周辺 の見どころ	5月26日
ハートス婦人画報社 「25ans ヴァンサンカン(7月号)」	県内各地の主な見どころ	5月27日
世界文化社 「ワンダーしぜんランド(7月号)」	水の国、わかやま。	6月1日
家の光協会(JAグループ) 「家の光(7月号)」	水の国、わかやま。	6月1日
エー・アール・ティー 「九州王国(7月号)」	水の国、わかやま。 写真展の紹介	6月15日
シティ情報ふくおか 「シティ情報ふくおか」	水の国、わかやま。 写真展の紹介	6月20日
サンマーク 「ナッセ福岡版」	水の国、わかやま。 写真展の紹介	6月25日
JTBパブリッシング 「ノジュール(7月号)」	水の国、わかやま。 海辺の絶景(白浜～串本)	6月25日
流行発信 「おでかけ大人旅 東海版4」	水の国、わかやま。 絶景	8月21日
スターツ出版 「OZtrip」	和歌山県の食	9月14日
宝島社 「リンネル(10月号)」	水の国、わかやま。 熊野古道と古座川	9月20日
山と溪谷社 「山と溪谷(1月号)」	水の国、わかやま。 大塔山トレッキング	12月15日
スターツ出版 「OZmagazine(4月号)」	水の国、わかやま。 百間山溪谷トレッキング	2月2日
流行発信 「おでかけ大人旅 東海版6」	水の国、わかやま。 絶景	2月28日
えんれいしゃ 「poroco(4月号)」	水の国、和歌山。 と白浜・熊野古道	3月20日
リーフパブリケーションズ 「Leaf(5月号)」	水の国、わかやま。 と熊野古道	3月25日

◇ウェブ等

サイト名等	テーマ	掲載日等
スターツ出版 「OZ mall」	OZmagazine 4月発行号 連動ページ	2月2日 ～3月12日
SONY 「SONY PRO-DITIONAL NIPPON」	和歌山県全域 伝統産業「棕櫚箒」	4月下旬～ (通年)

③「サイクリング王国わかやま」の展開

■PR映像の作成

◇サイクリング王国わかやまブランディング映像

2本の映像を作成し、ホームページ等で公開

・ローディー編 1分

(ローディー：ロードバイクに乗りスポーツ走行を趣味とする人たち)

ロケ地：生石高原(紀美野町、有田川町)、あらぎ島(有田川町)、円月島(白浜町)、大島(串本町)、一枚岩(古座川町)

・女子旅編 1分

ロケ地：高野山(高野町)、紀の川サイクリングロード(紀の川市)、マリーナシティ(和歌山市)、川湯温泉(田辺市)、海岸沿いの道路(すさみ町)、カフェ(白浜町)

■雑誌、サイクリング系WEBへの出稿

◇雑誌

雑誌名等	テーマ	掲載日等
京阪神エルマガジン社 「ミーツ・リージョナル(10月号)」	サイクリング王国わかやま すさみ、紀の川	9月1日
八重洲出版 「モーターサイクリスト」	和歌山県の見どころ	3月1日
辰巳出版	サイクリング王国わかやま	3月31日

「折りたたみ自転車&スモールバイク カタログ2018」	ま 紀の川サイクリング ロード
--------------------------------	--------------------

■その他関連事業

- ◇サイクリング王国わかやまロゴマークの作成
「サイクリング王国わかやま」のニックネーム「WAKAYAMA800（わかやま800）※」のロゴマークを作成し、イメージ統一を図った
（※和歌山県は全県に約800kmにわたるブルーラインを整備し、サイクリストを歓迎する県であることを、親しみがあり、呼びやすく覚えやすいネーミングでサイクリストが“行ってみたいところ”として記憶してもらう。）

- ◇公式Facebook「WAKAYAMA800 サイクリング王国わかやま」開設
＜時期＞ 1月16日～
＜内容＞ 県内のサイクリングコースやブランディング映像等を紹介
いいね 888人 フォロワー 10,045人
投稿数 21 （3月29日現在）

■メディア&バイクショップ対象のファミツアーの実施

全国のサイクリング系のメディア関係者及びスポーツバイクショップを招請したファミツアーを実施し、「サイクリング王国わかやま」の情報発信につなげた。

- ＜テーマ＞ サイクリング王国わかやま WAKAYAMA800始動！
- ＜実施日＞ 9月28日～29日
- ＜内容＞ 白浜や熊野、すさみ、古座川などサイクリングに適したコースを紹介
- ＜参加＞ 12社20名

■サイクリストにやさしい宿の拡大（県と協働実施）

④プレスツアーの実施 （再掲）

全国のサイクリング系のメディア及びスポーツ自転車ショップ関係者を招請し、取材目的のファミツアーを実施。

- ＜テーマ＞ サイクリング王国わかやま WAKAYAMA800始動！
- ＜実施日＞ 9月28日～29日
- ＜内容＞ 白浜や熊野、すさみ、古座川などサイクリングに適したコースを紹介
- ＜参加＞ 12社20名
- ＜掲載＞ 計10媒体

媒体名	掲載日等
WEB FRAME YouTubeチャンネル ①白浜編	10月12日
WEB FRAME YouTubeチャンネル ①熊野編	10月12日
WEB 産経デジタル Cyclist	10月17日
雑誌 BiCYCLE CLUB	10月20日
雑誌 CYCLE SPORTS	10月20日
雑誌 自転車日和	10月30日
新聞 週刊大阪日日新聞（キタ版）	11月11日
シルベストサイクル ショップブログ	9月29日
アバンギャルド ショップブログ	10月13日
ワイズロード ショップブログ	10月 上旬
紀伊民報	10月 1日

⑤企業とのタイアップ

（株）トレック・ジャパンとのタイアップ

様々なスポーツ自転車を展開する世界的自転車メーカー「TREK」のブランド力と情報発信力を活用し、「サイクリング王国わかやま」の認知度を高めた。

- ＜時期＞ 通年
- ＜内容＞ メディア展開の際に撮影用のロードバイク等を借りるなどし、和歌山のブランド力を高めた。また、サイクリング系メディアを多数紹介してもらうことで、ファミツアーへの参加や掲載につながった。

⑥わかやまパンダ大使「岡本玲」さんによるPR

わかやまパンダ大使の「岡本玲」さんに、観光イベントやメディア出演を依頼し、広く情報発信を実施。

- ◇「2017”よい仕事おこし”フェア」会場ステージでの観光PRに出演
＜時期等＞ 8月22日 東京国際フォーラム（東京都）
- ◇「ツーリズムEXP0ジャパン2017」会場メインステージ及び和歌山ブースでの観光PRに出演

＜時期等＞ 9月24日 東京ビッグサイト（東京都）
 ◇プレミア和歌山セレモニーにおけるミニステージ及びフォトセッション
 ＜時期等＞ 11月28日 ホテル椿山荘東京

〈和歌山へ招く〉

⑦観光連盟ホームページ

■ウェブサイトの充実

「水の国、わかやま。」キャンペーン等、旬のおすすめコンテンツや、「高野山」「熊野古道」「グルメ」等、常時アクセス頻度の高いコンテンツバナーをトップページに配置し、和歌山の旅の魅力をわかりやすく発信。

◇アクセス実績 7,037,065ページビュー
 （前年：6,856,822ページビュー）

◇「和歌山通がおすすめするグルメ情報」の運営

＜内容＞ 毎月旬なグルメ記事を掲載。観光客が実際訪れられるよう店舗情報を掲載、更新

＜実績＞ 毎月記事1テーマを掲載

◇写真ダウンロードサイト「和歌山県観光フォトライブラリー」の運営

＜内容＞ 観光連盟が使用権等を有する写真データを、インターネットを通じて法人・旅行会社の皆さまに使用いただけるよう、申請機能を付加したシステムを構築。トップページはシンプルに、写真データを検索するために必要なフリーワード入力枠と絞込機能（地域、カテゴリ、季節）を大きく配置。

＜申請数＞ 約1100件

◇源泉かけながし温泉ウェブサイトの運営

＜内容＞ 県内の源泉かけながし温泉を掲載
 （エリアや泉質による絞り込みなど検索機能を構築）

◇ほんまもん体験ウェブサイトの運営

＜内容＞ エリア、ジャンル、予約時期の検索が可能

◇トップページレイアウト変更

＜時期＞ 30年3月～

＜内容＞ 閲覧者にとってよりみやすく、検索しやすいレイアウトに変更。スライドショーも3つに増加。スマートフォンからの閲覧画面も見やすく改正。

■twitter・LINE連動による和歌山観光情報の多角発信

わかばんtwitter (@wakayamakanko) での観光情報発信

＜実績＞ フォロワー数約6,400人 ツイート数約2,200件

わかやま紀州館twitter (@soon_wakayama) での観光物産情報発信

＜実績＞ フォロワー数約6,880人 ツイート数約15,060件

わかやま紀州館LINE (@wakayamakisyukan) での観光物産情報発信

＜実績＞ 登録者数約3,600人 配信頻度1ヶ月2回程度

■Facebook (Visit Wakayama) を活用した情報発信

＜実績＞ 発信回数 計約75回

フォロワー数 約6,200人

〈和歌山を売り出す〉

⑧効果的な広告出稿

■旬の情報等の新聞広告出稿

新聞名等	テーマ	掲載日等
朝日新聞「ニッポン2017」	水の国、わかやま。	4月23日、27日 5月13日
読売新聞「わくわく西日本2017」	水の国、わかやま。	4月25日
毎日新聞「日本展望」	水の国、わかやま。	6月8日
中日新聞 「中部新時代2018南紀特集」	水の国、わかやま。	3月1日

〈和歌山へ招く〉

(3) 「わかやまフィルムコミッション」による映画等のロケ誘致 (1, 399千円)

■ロケ実施支援数18件

業界関係者に強く働きかけロケを誘致し、地元関係機関との調整などロケ実施で支援

種別	番組等タイトル	公開等
映画	「ボクはボク、クジラはクジラで、泳いでいる」	全 国
テレビ	読売テレビ「すももももも！ピーチCAFE」	関西ローカル
	読売テレビ「す・またん&ZIPおそらく日本一大捜索線」	関西ローカル
	NHK Eテレ「Rの法則」	全 国
	テレビ東京「なんでも鑑定団」	全 国
	日本テレビ「ザ！鉄腕！DASH！」	全 国
CM等	「インターネット動画 Shoot In KANSAI」	全 国
	「パナソニックビューティフルジャパン2020」(綾瀬はるか主演)	全 国
	「SUZUKI 新型車 スイフト」	全 国
	「オートバックス 整備士ヒーロー」	全 国
	「物流会社 TMG」	関西ローカル
	「プロモーションビデオ Kis-My-Fts2 新曲『赤い果実』」	全 国
	「月刊 ニュータイプ 12～3月号」(アニメ冊子)	全 国
	「アストラス製薬 社内向け動画」	全 国
	「阪急HEP FIVE 2018 ウィンターバーゲン」	関西ローカル
	「グレイテストショーマン プロモーションビデオ」	全 国
	「日野自動車(ディーラー用カタログ等)」(冊子)	全 国
	「moon drop プロモーションビデオ」	全 国

■首都圏制作会社等への誘致活動

首都圏制作会社等を訪問し、人的ネットワークを構築するとともに、本県の魅力をPR。

◇ロケ誘致活動 37社(延べ)

＜時期等＞	4月20日・21日	都内映画・テレビ等制作会社	6社
	8月2日	都内映画・テレビ等制作会社	4社
	8月24日・25日	都内映画・テレビ等制作会社	8社
	12月14日	都内映画・テレビ等制作会社	4社
	1月26日	都内映画・テレビ等制作会社	4社
	2月1日・2日	都内映画・テレビ等制作会社	7社
	3月7日	都内映画・テレビ等制作会社	4社

■「ジャパンフィルムコミッション全国ロケ地フェア2018」への出展

＜時期＞ 1月24日

＜場所＞ 東劇ビル(東京都)

＜内容＞ 国内外の映像関係者が一堂に会する全国ロケ地フェア2018に近畿ブロックとして出展し本県の魅力を情報発信。

■ロケ受入れ担当者研修会の実施

＜時期＞ 5月29日

＜場所＞ 和歌山県自治会館(和歌山市) 参加人数: 29名

＜内容＞ 県内各市町村等フィルムコミッション担当者向けにロケ受入等に関する研修会を実施

＜講師＞ 大内 淳嗣 氏

((株)エフロード常務 日本テレビ「はじめてのお使い」総括責任者)

(和歌山を売り出す)

(4) 集客力のある展示会等への参加 (9, 772千円)

世界最大級の旅の総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2017」など集客力のある観光展、展示会に出展。

■ツーリズムEXPOジャパン2017

展示会に出展し、旅行意欲の高い消費者に対し、ダイレクトに本県への旅行を促すほか、同時に開催されるメディアや旅行会社、インバウンド向けの商談会に参加し、観光素材の提案を実施。

＜時期等＞ 9月21～24日 東京ビッグサイト(東京都)

来場者191,577人

＜内容＞

- ・和歌山市、高野町、湯浅町、みなべ町、白浜町、熊野本宮観光協会、新宮市、那智勝浦町、熊野三山観光協会と共に10小間を出展

- ・パンフレット配布等PRを行ったほか、わかやまパンダ大使「岡本玲」さんによるステージを実施
- ・メディアとの商談会 9月21日 21社
八重洲出版、PHP研究所、ナビタイムジャパン、ダイバー ほか
- ・旅行会社との商談会 9月21日 6社
東武トップツアーズ、エヌオーイー、アルパインツアーサービス、JTB国内旅行企画、阪急交通社、日本旅行
- ・インバウンド商談会 (VISIT JAPAN Travel Mart) 23社
Robert Day Travel (オーストラリア)、Air Canada (カナダ)、
Into Japan Specialist Tours (イギリス)、The NET (イタリア)、
LETS Travel (スイス) 等

■ほんまにええとこ関西観光展 in 名古屋、横浜
日本観光振興協会関西支部主催の観光展に出展し、関西広域圏で和歌山をアピール。

- ◇「ほんまにええとこ関西観光展 in 名古屋」
＜時期等＞ 11月24～25日 JR名古屋駅（愛知県）
来場者数不明（オープンスペースのため）
- ◇「ほんまにええとこ関西観光展 in 横浜」
＜時期等＞ 2月2～4日 横浜新都市プラザ（神奈川県）
来場者数不明（オープンスペースのため）

■「アウトドアフェス」
日本最大級のアウトドア・レジャー総合イベントに出展し、ほんまもん体験を中心にアク
セスの向上など総合的にPR
＜時期等＞ 3月3～4日
万博記念公園（大阪府）
来場者数 43,054人

〈和歌山へ招く〉

（5）旅行会社対策 （1,084千円）

地域の団体旅行を牽引する「第2種、第3種旅行業者」や、社員・従業員あるいは顧客向けの旅行商品を企画する、いわゆる「ハウスエージェント」に対し旅行商品造成のための提案活動を実施。

＜時期等＞ 4月～3月 東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫、滋賀、福岡
の旅行会社 計384社

＜参 考＞ 平成27年度 282社、平成28年度 121社

■現地下見の実施・支援

旅行会社企画担当者の現地下見に係る案内や経費支援を実施（のべ21社）

旅行会社名	下見実施日	下見場所
アルファトラベル（株）	5月9日	海南市、湯浅町、御坊市
株式会社TRAVEL NOAH	5月28日～29日	和歌山市、紀の川市、高野町、かつらぎ町
アイトラベルプランニング	6月5日～6日	みなべ町、田辺市、白浜町
（株）ジェイエルシー	6月22日～24日	和歌山市、みなべ町、田辺市、那智勝浦町
（株）オリオンツアー	7月5日～7日	高野町、田辺市、白浜町
（有）エール旅行	7月12日～13日	田辺市、白浜町、すさみ町、串本町
（株）ツアーコミュニケーションズ	7月15日～16日	和歌山市、白浜町
（株）アプロード	8月5日～6日	和歌山市、岩出市、紀の川市、橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町、田辺市、白浜町、すさみ町
（株）阪急交通社	9月2日～3日	和歌山市、日高川町、田辺市、白浜町
南大阪観光社	10月9日	海南市、印南町、みなべ町、田辺市、上富田町
（株）農協観光香川支店	10月19日～20日	和歌山市、海南市、湯浅町、広川町、日高川町、田辺市、白浜町

旅日本(株)	10月23日～25日	田辺市、白浜町、すさみ町、串本町、太地町、那智勝浦町、新宮市
(株)JTB国内旅行企画	11月4日～6日	和歌山市、高野町、日高川町、田辺市、白浜町、串本町、古座川町、太地町、那智勝浦町、新宮市
(株)チャレンジワールド	11月21日～22日	みなべ町、田辺市、白浜町、上富田町
ディスカバージャパンツアーズ	11月28日～ 12月1日	田辺市、新宮市
旅ステーションはんだ	12月17日～18日	田辺市、白浜町、太地町、那智勝浦町、新宮市
(株)スポーツインダストリー	1月18日～19日	有田市、田辺市、白浜町、上富田町
(有)アミコーポレーション	1月30日～31日	和歌山市、白浜町
トラベルドリーム	2月17日～19日	和歌山市、有田川町、由良町、みなべ町、田辺市、白浜町、すさみ町
(株)チャレンジワールド	2月26日～27日	串本町、古座川町、太地町、那智勝浦町
あすか観光	3月19日～20日	すさみ町、串本町、古座川町、太地町、那智勝浦町

＜参 考＞ 平成27年度 15社、平成28年度 18社

■ ツアー催行数と送客数

現地下見を経て企画造成された商品により10件のツアー催行があり、1,110人の送客が実現した。

＜参 考＞ 平成27年度 13件、1,021人
平成28年度 14件、3,261人

＜和歌山へ招く＞

(6) コンベンション誘致

(8,080千円)

コンベンション(国際・国内規模の各種会議や学会等)やスポーツ大会などを誘致。また、世界遺産を活用したユニークメニューを提案することで和歌山ならではの開催を提案するとともに、ニーズに合わせたサポートを実施。

■ 誘致活動

◇学会主催者を対象としたセールス

＜時 期＞ 9～2月

＜訪問先＞ (公社)日本ガスタービン学会・日本分類学会ほか 17件

◇旅行会社(AGT)・コンベンション企画運営事業者(PCO)を対象としたセールス

＜時 期＞ 2月～3月

＜訪問先＞ 近畿日本ツーリスト、名鉄観光サービスほか 3件

◇地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップへの出展

＜時期等＞ 12月6日、3月6日 東京都

＜内 容＞ 学会関係者・PCO・AGT向け合同誘致セミナーで本県での開催をPR

■ 情報発信

◇MICEに特化した展示会への出展

○「国際MICEエキスポ I ME 2018」への出展

＜時期等＞ 2月28日 京王プラザホテル(東京・新宿)

＜内 容＞ 国際会議、学会・大会、企業ミーティング等MICE開催を支援する国内最大規模の商談会にて本県での開催をPR

■ 開催支援

◇コンベンション開催助成金による支援

○助成金交付件数 13件

○延べ宿泊者数 8,018人

開催状況

(人)

開催日	コンベンション名	開催場所	参加者数	延宿泊者数
4月14日 ～16日	日本貝類学会平成29年度大会	京大瀬戸臨海実験所、ホテルシーモア	157	102
4月15日 ～16日	2017MFJトライアル選手権シリーズ第2戦 近畿大会	湯浅トライアルパーク	202	254
5月9日 ～13日	第11回西日本古希軟式野球大会	白浜町立白浜球場ほか	511	830

6月10日 ～11日	(公社)日本リウマチ友の会 第57回全国大会	ホテルグランヴィ ア和歌山	320	210
7月5日 ～7日	第61日全国乳児院研修会	ホテルアバローム 紀の国	309	463
7月8日 ～9日	平成29年度 夏季セミナー	紀三井寺ガーデン ホテルはやし	152	87
8月3日 ～6日	第43回全国空手道選手権大会	和歌山ビッグウェ ーブ	1,800	2,155
8月10日 ～13日	平成29年度全日本6人制バ レーボールクラブカップ男子選手 権大会	和歌山ビッグホエ ール	817	1,407
8月18日 ～22日	第9回国際変形菌類生態学会議	紀南文化会館他	99	301
9月20日 ～22日	第14回西日本児童養護施設職 員セミナーわかやま大会	和歌山県民文化会 館	409	901
10月6日 ～8日	第41回建築士事務所全国大会 和歌山大会	和歌山県民文化会 館	1,642	890
10月13日 ～14日	第8回国際観光医療学会学術集 会	ダイワロイネット ホテル和歌山	210	94
11月18日 ～19日	日本犬保存会 平成29年度第 114回全国展覧会	和歌山マリーナシ ティ	1,250	324

<コンベンション他>

(7) 観光キャンペーンスタッフ「きのくにフレンズ」によるPR活動 (2,605千円)

JR等主要駅でのプロモーション、ツーリズムEXPOジャパン、(公社)日本観光振興協会
主催イベント、物産展等でのPR活動、メディア出演、雑誌取材等においてPR活動を実施

■きのくにフレンズ：3名 延べ活動日数：150日

<和歌山を売り出す>

(8) わかやま紀州館事業 (27,000千円)

国内最大のマーケットであり、情報発信の拠点である首都圏において、メディア・旅行会社対
策の実施、効果的なイベントを実施。

■メディア展開 66媒体

・メディア各社への情報提供及び企画提案の実施

◇テレビ、ラジオ(抜粋)

媒体名	テーマ	放送日
テレビ朝日「食彩の王国」	しらす 田辺・美浜・湯浅	4月29日
テレビ東京「昼めし旅」	新宮市	5月8日
日本テレビ「遠くへ行きたい」	串本町、古座川町	7月2日
NHK-BSプレミアム「にっぽん水紀 行-熊野透き通る水の王国 熊野」	熊野古道、那智の滝、北山 川、古座川ほか	7月19日
TOKYO FM「blue ocean」	パンダ	12月18日
日本テレビ「遠くへ行きたい」	パンダ、太刀魚、龍神温泉	1月21日

◇雑誌、新聞、フリーペーパー等(抜粋)

媒体名	テーマ	掲載日等
三栄書房「時空旅人ベストシリーズ高野山」	高野山	4月5日
水中造形センター 「マリンダイビング(5月号)」	串本、熊野古道、水の国	4月10日
日刊現代「日刊ゲンダイ」	世界農業遺産、南方熊楠	4月18日
JTBパブリッシング 「ノジュール(5月号)」	水の国	4月28日
産業経済新聞社「夕刊フジ」	みなべ町、田辺市、白浜町	5月12日
中日新聞東京本社「東京中日スポーツ」	〃	5月19日
新潮社・天夢人「SINRA(7月号)」	南方熊楠、田辺市、白浜町他	5月24日
実業之日本社「月刊GARVY(7月号)」	水の国、日本遺産・鯨	6月10日
交通新聞社「旅の手帖(7月号)」	みなべ町、那智勝浦町、新宮市	6月10日
光文社「女性自身(7月11日号)」	世界農業遺産	6月27日

交通新聞社「旅の手帖（9月号）」	加太、友ヶ島	8月10日
日刊現代「日刊ゲンダイ」	北山村、新宮市	8月22日
三栄書房「男の隠れ家（10月号）」	水の国、日本遺産（串本、古座川、太地ほか）	8月26日
笠倉出版社「Fielder」	水の国、瀬峡カヌーほか	8月27日
日刊スポーツ新聞社「日刊スポーツ」	北山村筏下り、熊野速玉大社	8月30日
朝日新聞社「朝日新聞（朝刊）」	早稲田大学公開講座、バス旅、世界遺産ほか	9月2日
報知新聞社「スポーツ報知」	サイクリング王国わかやま	9月16日
朝日新聞社「朝日新聞（夕刊）」	早稲田大学公開講座	9月20日
デイリースポーツ新聞社「デイリースポーツ」	北山村、新宮市	9月21日
サンケイリビング新聞社「シティリビング東京版」	パンダ、高野山、熊野古道	9月22日
朝日新聞出版「sesame（11月号）」	アドベンチャーワールド	10月7日
旭屋出版「カフェレス（11月号）」	サイクリング王国わかやま	10月19日
交通新聞社「旅の手帖（1月号）」	日本遺産	12月10日
ワールドフォトプレス「monomマガジン（796号）」	熊野本宮大社	12月16日
宝島社「オトナミュージック（3月号）」	パンダ	12月27日
旅行読売出版社「高速バスLCCでお得な温泉旅2018年版」	那智の滝、白浜温泉・パンダ	1月18日
交通新聞社「旅の手帖（3月号）」	湯浅町、広川町、有田川町	2月10日
宝島社「パンダまにあ」	パンダ	3月20日
三栄書房「男の隠れ家（4月号）」	熊野三山、高野山、紀三井寺、粉河寺	3月27日

◇ウェブ等（抜粋）

媒体名	テーマ	掲載日等
スポーツニッポン「スポニチAnnex」	世界農業遺産 田辺市、白浜町	5月4日～
LDH JAPANレーベルレコード「宮田悟志ミュージックビデオ」	白浜町	1月10日

◇プレスツアーの実施

<時期等> 3月1～2日 参加11社17人

<内容> 羽田南紀白浜線就航50周年&南紀白浜アドベンチャーワールド開園40周年
春旅●わかやまdeハレ旅～心がほどける休日・南紀白浜編～

◇記者取材会の実施

<時期等> 7月31日～8月1日 北山村～新宮市 参加3社3人

<内容> 「水の国、わかやま。」和歌山の秘境を訪ねて
～日本唯一の飛び地北山村で筏下り&新宮市の街なか散歩～

◇近畿6府県観光情報交換会の開催

メディア等情報交換会の開催

<時期等> 6月7日 参加旅行会社・メディア 68人

和歌山市観光協会、那智勝浦町観光協会が観光素材をプレゼンテーション

10月4日 参加旅行会社・メディア 62人

田辺市、龍神観光協会が観光素材をプレゼンテーション

2月7日 参加旅行会社・メディア 40人

和歌山市観光協会、白浜町、新宮市が観光素材をプレゼンテーション

■旅行会社対策

◇旅行会社ファミツアーの開催

<時期等> 3月13～14日 参加12社13人

<内容> ～わかやま悠久浪漫の舞台を訪ねて～

田辺市本宮、日高川町、湯浅町、和歌山市

◇提案活動の実施

首都圏旅行会社への訪問、情報提供及び現地案内など提案活動を実施。

旅行商品造成（新規） 13社68商品

◇旅行会社への観光素材説明

“和みわかやま”東京レセプション2017 商談会形式の情報交換会

<時期等> 9月6日 ホテルニューオータニ 参加19社38人

◇近畿6府県観光情報交換会 旅行会社・メディアとの情報交換会

<時期等> 6月7日 都道府県会館 参加68人
10月4日 都道府県会館 参加62人
2月7日 都道府県会館 参加40人

■わかやま講座の開催（13講座 参加約800人）

○大学連携講座

早稲田大学「希望を紡ぐーわかやま歴史物語ー」

<時期等> 9月30日～10月28日の毎土曜日
受講350人

<内 容> ①講演「100年越しの恩返しーエルトゥール号から継ぐトルコとの絆」
田中光敏氏（映画監督、大阪芸術大学教授）
②講演「異界・熊野を探る」
金山秋男氏（明治大学教授、明治大学死生学・基層文化研究所代表）
③講演「昭和天皇の南紀行幸と南方熊楠ー熊楠生誕150周年に寄せて」
岸本昌也氏（武蔵大学非常勤講師）
④講演「大名庭園・六義園と和歌の浦」
菊地義裕氏（東洋大学文学部教授）
⑤講演「海の熊野：古式捕鯨と海外出稼ぎ」
櫻井敬人氏（太地町歴史資料室学芸員）

明治大学 熊野那智大社御創建1700年・那智山青岸渡寺西国三十三所草創1300年記念
シンポジウム「熊野那智信仰の真髄」

<時期等> 11月11日
受講172人

<内 容> 第1部 特別講話「那智を語る」
講師：熊野那智大社宮司 男成洋三氏
那智山青岸渡寺副住職 高木亮英氏
基調講演「神と仏と熊野の魅力」
講師：秩父神社宮司・京都大学名誉教授 藪田 稔氏
第2部 絵解き実演「熊野那智参詣曼荼羅」
講師：熊野・那智ガイドの会 生熊みどり氏
パネルディスカッション「熊野那智信仰の真髄」
講師：明治大学名誉教授・国際熊野学会代表 林 雅彦氏
明治大学教授・死生学基層文化研究所代表 金山秋男氏
国際熊野学会副代表 山本殖生氏

○日経ウーマノミクス・プロジェクト×和歌山 特別タイアップセミナー

<時期等> 3月17日 参加200人（女性限定）

<内 容> 『働く女性のオン・オフに効く、夢叶う聖地熊野へのいざない』
～熊野本宮大社御創建2050年奉祝式年大祭を迎えて～
講演①「新たなる熊野の心の架け橋…」
講師 九鬼家隆氏（熊野本宮大社宮司）
講演②「ぜったいに結果を出したい人の熊野詣」
講師 和田裕美氏（作家）
トークディスカッション「夢叶う聖地熊野への旅」
講師 九鬼家隆氏、和田裕美氏
コーディネーター 河西美紀氏（フリーアナウンサー）

○NHK文化センター連携講座

「日本人と自然と神 ～神仏融合の聖地・高野山から～」

<時期等> 11月12日 受講15人

<講 師> 丹生晃市氏（丹生都比売神社宮司）

「日本人と自然と神 ～明治150年に考える～」

<時期等> 2月10日、3月10、11、17、18日 受講計77人

<講 師> 丹生晃市氏（丹生都比売神社宮司）

■観光物産PRイベント等の実施

◇“和みわかやま”東京レセプション2017

<時期等> 9月6日 ホテルニューオータニ

<内 容> メディア・旅行会社関係者約300名

【第1部】旅行会社情報交換会（参加旅行会社19社・地域24団体）観光
プロモーション説明会
・プレゼンテーション「わかやまの旬の観光素材」
山西毅治（県観光連盟会長、県商工観光労働部長）
・トークショー「サイクリング王国わかやま」

野口 忍氏 (トレックジャパン(株)マーケティングマネージャー)

日向涼子氏 (モデル、サイクリスト)

【第2部】観光PRレセプション

◇東京から和歌山県への時刻表 (アクセスガイド) の改訂発行
首都圏から本県への最適で最新の交通アクセス・時刻を紹介

(和歌山へ招く)

(9) 名古屋観光センター事業

(1,973千円)

道路環境がよくなり、本県へのお客様が增加している東海圏を重点地域として、熊野をはじめとした和歌山の魅力を継続的に発信。

◇新聞

媒体名	テーマ	掲載日等
中日新聞 (夕刊)	「週末ガイド」	4月20日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	4月26日
岐阜新聞	「『水の国』和歌山に来てね」	6月29日
中日スポーツ	「見て聞いて」	7月 6日
読売新聞	「名古屋駅であすまで高野山など観光PR」	7月 8日
読売新聞	「パンダやイルカ和歌山観光来て」	7月11日
熊野新聞	「比丘尼姿で絵解き披露」	10月29日
中日新聞 (夕刊)	「第14回冬のふるさとフェア～全国センター合同物産観光展～」	11月16日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	11月24日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	2月15日
読売新聞	「社寺や原子林和歌山をPR」	3月 1日
中日スポーツ	「ようこそ 本社来訪」	3月 1日
岐阜新聞	「『西国三十三所』巡ろう」	3月 7日

■観光PRイベントの実施

○講座「紀州由良興国寺と美濃加茂正眼寺の絆」

<時期等> 10月7日 (土) 岐阜県美濃加茂市 生涯学習センター 170名

<内容> 紀州の禅宗文化の歴史と熊野の法燈国師伝承を学ぶとともに、興国寺と美濃加茂正眼寺との深い縁を再認識するとともに、両町市のさらなる交流を図った。

○熊野の魅力・再発見シンポジウムin那智勝浦

～熊野の神秘と八咫鳥を通じた日韓文化交流と観光～

<時期等> 3月3日 (土) 那智勝浦町 体育文化会館 約210名

<内容> 熊野三山では神の使いの霊鳥として崇められた八咫鳥のルーツと、熊野での伝承や霊性を学び、それを基調に著名人たちによるシンポジウムを開催し、より多くの方に那智勝浦町の魅力を発信した。

■写真展

○「串本海中フォトコンテスト」

<時期等> 6月19日 (月)～25日 (日) 中日ビル2階ギャラリー

○「紀州九度山真田パネル展」

<時期等> 9月4日 (月)～10日 (日) 中日ビル2階ギャラリー

■観光物産PRイベント等への出展

○ふるさとフェア

中日ビル入居府県合同で観光PRと物産展を実施

<時期等> 4月24日 (月)～28日 (金)、11月27日 (月)～12月1日 (金)
中日ビル4階

○ふるさと全国県人会まつり

観光PR、県特産品PR販売、郷土芸能披露等を実施

<時期等> 9月9日 (土)～10日 (日) 栄久屋公園広場

○旅まつり名古屋2018

県全体の観光地のPR

<時期等> 3月17日 (土)～18日 (日) 栄久屋公園広場

■PRツール、パンフレットの作成

○熊野姫旅手帳 24,000部、セットで配布用オリジナルマスキングテープ 120個。
女性をターゲットに、グルメ情報を中心に熊野の魅力を発信する手帳を作成。

限定ノベルティとして、オリジナルマスキングテープを作成。

○ドライブマップ 20,000部

名古屋を起点とし、主要観光地への所要時間等を記載したドライブマップを作成。

〈和歌山へ招く〉

(10) 国際観光推進

(12,907千円)

海外から和歌山県への観光客の来訪を促進するため、対象国ごとの戦略のなかで、県と協働によりメディアや旅行会社の招聘、受入等を実施。

① 海外現地旅行博出展及び商談会参加

○海外現地旅行博出展

・Travel and Adventure in LA 2018への参加

〈時 期〉2月23日～3月2日

〈内 容〉ロサンゼルスで行われたアメリカ最大級の旅行博に出展。

引き続きハワイでの旅行代理店へのセールスプロモーションを行った。

○商談会

・VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MART 2017 への参加

〈時 期〉9月21～23日

〈内 容〉「ツーリズムEXPOジャパン2017」と同時開催された国内最大級のインバウンド商談会に参加。

23社の海外バイヤーに向け、商談活動を実施

②メディア招聘及び取材、ロケ、ロケハン等の支援

■台湾

○メディア取材支援

媒体名	時 期	場 所
Lonly Planet	4月24日～29日	高野町、田辺市、新宮市、那智勝浦町、古座川町、串本町、白浜町

■韓国

○メディア取材支援

媒体名	時 期	場 所
機内誌「アジアナ航空」	6月28日～7月1日	和歌山市、日高川町、白浜町、串本町、那智勝浦町、新宮市、田辺市、高野町
旅行専門雑誌「ドルモン」	7月3日～8日	白浜町、田辺市、新宮市、那智勝浦町、古座川町、串本町

■ASEANほかアジア諸国

○メディア取材支援

媒体名	時 期	場 所
タイ・テレビ番組「Infifty」	5月19日～20日	田辺市
タイ・テレビ番組「Athit Uthai The Journey」	7月17日	湯浅町、有田川町、白浜町
タイ・テレビ番組「Sugoi Japan」	8月26日～27日	すさみ町、串本町、和歌山市
フィリピン・歌手、ブロガー	2月20日	白浜町
タイ・テレビ番組「TV Channel」	11月26日～28日	和歌山市、白浜町、那智勝浦町、高野町、田辺市
インドネシアウェブメディア「Okazone.com」	4月29日～5月10日	和歌山市、白浜町、田辺市、那智勝浦町
香港旅行メディア「FLYDAY」	10月23日～26日	和歌山市、白浜町、田辺市、那智勝浦町
タイ・テレビ番組「J-Plan Holiday」	3月18日～30日	和歌山市、白浜町、湯浅町、みなべ町

■欧米豪

○メディア取材支援

媒体名	時 期	場 所
フィンランド・旅行雑誌「Blue Wing」	4月14日～17日	田辺市、新宮市、那智勝浦町
イギリス・高級誌「The Guardian」	5月11日～14日	高野町、田辺市、那智勝浦町

フランス・エールフランス機内誌	5月21日～23日	九度山町、かつらぎ町、高野町、田辺市
スペイン・雑誌「Viajar」	5月23日～29日	田辺市、新宮市、那智勝浦町
スペイン・フリーライター	5月25日～29日	高野町、田辺市、新宮市、那智勝浦町
イギリス・JNTO主催富裕層向けプレスツアー	5月28日～30日	高野町、田辺市、新宮市、那智勝浦町
イギリス・新聞「Daily Telegraph」	6月10日～12日	高野町、田辺市、那智勝浦町
フランス・ガイドブック「Le Petit Fute」	6月28日～30日	田辺市、新宮市、那智勝浦町
スペイン・ブロガー	7月12日～15日	新宮市、串本町、田辺市、白浜町、湯浅町、和歌山市
パナマ・フリージャーナリスト	7月18日～20日	田辺市、新宮市、那智勝浦町
フィンランド航空と関連した欧州メディア	9月28日	高野町
スペイン・写真家	9月13日～18日	田辺市、新宮市、那智勝浦町、高野町
イギリス・JNTOロンドン事務所作成訪日プロモーション動画	9月24日～27日	高野町、田辺市、那智勝浦町
ドイツ・ブロガー	10月11日～11月3日	田辺市、湯浅町、新宮市、那智勝浦町
アメリカ・旅行雑誌「AFAR」	11月4日～9日	田辺市、新宮市、那智勝浦町
豪ワイン雑誌「Halliday」	11月5日～7日	田辺市、那智勝浦町
イギリス・BBCジャーナリスト	11月13日～22日	九度山町、高野町、田辺市、新宮市、那智勝浦町、白浜町、串本町
スコットランド・ジャーナリスト	7月29日～31日	田辺市、那智勝浦町
スコットランド・ジャーナリスト	11月8日～27日	高野町、和歌山市
スペイン・写真家	2月4日～6日、 2月14日～16日	田辺市、新宮市、那智勝浦町、高野町
フランス・ブロガー「NIPPON 100」	2月4日～8日	高野町、田辺市、新宮市、那智勝浦町

③外国人観光客誘致促進のためのツール作成

■「観光指南」パンフレット作成（3ヶ国語）

◇ハングル版 8,000部 繁体字版 5,000部 簡体字版 3,000部

■「心」パンフレット作成

◇イタリア語版 1,000部

■ポスター作成

◇英語版 200部

（和歌山へ招く）

(11) 和歌山ファンクラブ運営

(548千円)

和歌山ファンクラブを強化し、ファンクラブメンバーからの情報発信とリピーター化を促進。

■会員数：496名（H30.3月末現在）

■「紀州浪漫」の送付

<時期>年4回 夏号（6月）、秋号（9月）、冬号（12月）、春号（3月）

■ファンクラブツアー

○「熊野那智大社御創建1700年・那智山青岸渡寺西国三十三所草創1300年」両詣記念ツアー

<時期> 10月14日（土）

<参加者数> 9名

○日本遺産「最初の一滴」登録記念～Soy sauce醸造発祥の地を訪ねて

<時期> 10月28日（土）

<参加者数> 45名

<コンベンション他>

(12) 広域連携

(1,000千円)

公益社団法人日本観光振興協会、近畿府県観光連盟と広域観光振興を推進。

■日本観光振興協会関西支部主催の観光展に出席 [再掲9頁](#)

○「ほんまにええとこ関西観光展in名古屋」

<時期等> 11月24～25日 JR名古屋駅(愛知県)
来場者数不明(オープンスペースのため)

○「ほんまにええとこ関西観光展in横浜」

<時期等> 2月2～4日 横浜新都市プラザ(神奈川県)
来場者数不明(オープンスペースのため)

<コンベンション他>

(13) 県との協働事業

(4,935千円)

①「水の国、わかやま。」キャンペーン

県との協働により、「水の国、わかやま。」キャンペーンを実施。

観光連盟は、メディア展開、プレスツアーの実施などの情報発信を担当。

◇メディア展開 [4～5頁掲載分を除く](#)

○新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
阪急電鉄沿線情報誌 「TOKK(9月1日号)」	写真展の告知	9月1日
サンマーク 「ナッセ熊本(8月号)」	水の国、わかやま。 キャンペーン告知	7月25日
サンケイリビング新聞社 「シティリビング」(大阪・神戸版)	夏に楽しめるアクティ ビティほか	7月 7日
JTBパブリッシング 「ノジュール(11月号)」	専用パンフレット 同梱3万部	6月25日
サンケイリビング新聞社 「シティリビング」(大阪・神戸版)	見どころ及びサイクリ ングルート	3月30日

◇阪急阪神グループタイアップキャンペーン

最大のマーケットである「京阪神エリア」での効果的な情報発信と誘客を加速させるため、阪急阪神グループが持つ多くの情報発信媒体を活用したタイアップによる情報発信

<時期> 9月1日～10月31日

- <内容>
- ① 阪急・阪神交通媒体の活用
 - ・ 阪急電鉄、阪神電車の車内吊り、駅貼り
 - ② WEB、SNSでの情報発信
 - ・ 特設ページ開設
 - ・ メールマガジン 10万人
 - ③ 沿線フリーペーパーへの情報掲載
 - ・ 阪急電鉄沿線情報誌「TOKK(9月1日号、10月15日号)」への掲載

◇パンフレット、ウェブサイト等による情報発信

○専用パンフレット

<時期等> 6月 1日～(日本語版リニューアル:10万部)
7月 1日～(英語版:2万部)

<内容> ネイチャーフォトグラファー内山りゅう氏を起用し、清らかな水をアピール
水を切り口にまだ知られていない和歌山の観光素材を掲載
白浜、高野山、熊野を軸とした新たなゾーニング
「滝」「清流」「水族館」ページを追加し、体験メニューを充実
県内周遊を促すためのお得なクーポン付き
<展開> NEXCO西・中日本主要SA、近畿道の駅、わかやま紀州館、名古屋観光センター、南海フェリー、わかやま紀州館(関西空港店)、各市町村観光協会、南紀白浜空港など

○WEBサイト

<時期等> 6月 1日～(日本語版リニューアル)
7月 1日～(英語版)
PV約71,245回以上(2月末現在)

<内容> 専用パンフレットの内容のほか、厳選素材集や滝マップを紹介

○ポスター

＜掲出等＞・JRグループ全6社の主要駅約1,000カ所
(7月1日～31日)

- ・わかやま紀州館、名古屋観光センター、県内
- ・第65回日本観光ポスターコンクールオンライン投票部門
全国第5位を受賞

＜主催＞ 日本観光振興協会

＜内容＞ ツーリズムEXPOジャパン2017、羽田空港、
梅田地下遊歩道で行われた優秀作品展で展示

◇内山りゅう氏写真展の開催

ネイチャー・フォトグラファー内山りゅう氏の写真展開催にあわせ、「水の国、わかやま。」の魅力を広く発信

＜時期等＞ 東京 5月12日～18日 富士フィルムフォトサロン東京
福岡 7月28日～8月2日 富士フィルムフォトサロン福岡
大阪 9月1日～7日 富士フィルムフォトサロン大阪

＜来場者＞ 東京・福岡・大阪 計約16,000人

◇インスタグラム投稿キャンペーンの実施

ガイドブックリニューアルに伴い、「水」にちなんだインスタグラムでの写真投稿を募集。グランプリ(1名)、準グランプリ(3名)を選定。

＜時期＞ 6月1日～8月31日

＜投稿数＞ 404点

◇都市圏プロモーションでの発信(夏プロモーション)

＜時期＞ 6月20日～7月19日

＜内容＞ 新聞社等訪問

②サイクリング王国わかやま

県との協働により、「サイクリング王国わかやま」を展開

観光連盟は、メディア展開、プレストアの実施などの情報発信を担当

◇メディア展開

[5～6ページを除く](#)

○新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
JR西日本 「西Navi(4月号)」	WAKAYAMA800	3月25日

◇サイクリストに優しい宿セミナーの開催

＜時期等＞ 10月3日 南紀白浜マリオットホテル(紀南会場)
10月4日 ホテルアバローム紀の国(紀北会場)

＜参加者＞ 約70名

＜内容＞ 自転車の屋内への持ち込みや修理工具・空気入れの貸し出しなどを可能とする「サイクリストに優しい宿」を拡大するため、県内宿泊施設を対象に他府県の先進事例や取組状況を紹介

＜講師＞ 「サイクルツーリズム促進のポイント ～サイクリスト宿泊環境の整備と地域施設の魅力発信のために～」

(株)アライアンスファクトリー 代表取締役 山本徹也 氏

◇「サイクリストに優しい宿」の認定

＜認定申請＞ 43件(30年3月31日現在)

＜内容＞ 下記条件を満たす県内宿泊施設を「サイクリストに優しい宿」として、県及び県観光連盟が認定し、認定プレートを交付。

＜条件＞ 【必須サービス】

①自転車の屋内保管(自転車を組み立てた状態で、客室への持ち込みが可能、一般客の立ち入らない施設可能な場所(バックヤードや車庫等)で保管が可能)

②「スポーツバイク対応の空気入れ」及び「修理工具」の貸出

③手荷物一時預かり(チェックイン前/チェックアウト後)

④宅配便(自転車を含む)の受取・発送サービス

【あればより良いサービス(任意サービス)】

①洗濯機/脱水機の貸出、またはランドリーサービス(即日/翌日渡し)

②自転車の洗浄・作業用スペース

③周辺のサイクリングロードやサイクルステーションなどの案内

※認定施設は、和歌山県サイクリング総合サイトに掲載(地域政策課制作)

・サイクリストに優しい宿一覧（平成30年3月31日現在） [再掲6頁](#)

	施設名	市町村
1	Guesthouse RICO	和歌山市
2	和歌の浦温泉 萬波 MANPA RESORT	和歌山市
3	ダイワロイネットホテル和歌山	和歌山市
4	天然紀州温泉元気の湯 新和歌ロッジ	和歌山市
5	紀三井寺温泉 花の湯ガーデンホテルはやし	和歌山市
6	加太淡嶋温泉 大阪屋ひいな湯	和歌山市
7	美里の湯 かじか荘	紀美野町
8	北峯山杣庵	紀美野町
9	四季の宿 きみの	紀美野町
10	若葉農園	紀の川市
11	貴水苑	紀の川市
12	やどり温泉 いやしの湯	橋本市
13	ホテルルートイン橋本	橋本市
14	くどやま旅館 玉川亭	九度山町
15	志高庵	かつらぎ町
16	宿坊 本覚院	高野町
17	高野山温泉 福智院	高野町
18	あさざり	有田川町
19	白崎シーサイドハイツ白崎荘	由良町
20	平佐館	由良町
21	農家民泊 矢戸田自然塾	印南町
22	朝日楼	みなべ町
23	サンセットすさみ	すさみ町
24	ビジネスホテル 田辺サンシャイン	田辺市
25	わたらせ温泉ホテル ささゆり	田辺市
26	富士屋	田辺市
27	山水館 川湯みどりや	田辺市
28	季楽里 龍神	田辺市
29	ホテル三楽荘	白浜町
30	ホテル銀翠	白浜町
31	白良荘グランドホテル	白浜町
32	ホテル ルアンドン白浜	白浜町
33	ホテルシーモア	白浜町
34	山荘 琴の滝荘	白浜町
35	柳屋	白浜町
36	南紀白浜マリオットホテル	白浜町
37	高田グリーンランド・雲取温泉	新宮市
38	Youth Library えんがわ	新宮市
39	サンシャインホテル	新宮市
40	ホテル なぎさや	那智勝浦町
41	サンライズ勝浦	那智勝浦町
42	南紀月野瀬温泉 ぼたん荘	古座川町
43	串本ロイヤルホテル	串本町

◇「水の国、わかやま。」キャンペーン [詳細4～5頁](#)

水と親しむサイクリングロードを紹介

◇サイクリングロード整備事業

「川・山・海」のサイクリングロードにおける青い線（ブルーライン）の設置がほぼ完了

◇サイクリングロード利用促進事業（観光関係／主管：県地域政策課）

○サイクルステーションの整備

<内 容> 民間の店舗や公共施設等で、空気入れやトイレを借りることができる施設のほか、さらにバイクラックの設置や修理道具の貸し出しなどができる施設などを登録

県内182ヶ所（30年3月時点）

○サイクリング周遊マップ

<内 容> 県内のサイクリング周遊ルート、主要観光地等を掲載

1万部

<展開先> 県内市町村、近畿圏内スポーツバイク販売店、近畿圏内各サイクリング協会

- 等
- 和歌山県サイクリング総合サイト
 - <時期> 3月23日開設
 - <内容> 県内の周遊ルートやサイクルステーション、サイクリストに優しい宿など、サイクリング情報総合サイトを開設
 - わかやまサイクリングフェスタ2018の開催
 - <時期> 3月24日 前日イベント・開会セレモニー・前夜祭
3月25日 大会参加者 約1,000人
 - <コース> ①天空の聖地～高野山センチュリーライド～（上級者向け）約151km
②うまいもん満喫グルメライド（初心者～中級者向け）約63km
③紀の川サイクリングロードとサイクルトレイン（初級者～中級者向け）約66km
④サイクリングデビューどきどきライド（初心者向け）約8km
 - <主催> わかやまサイクリングフェスタ実行委員会
 - ◇川のサイクリングロード魅力発信事業（観光関係／主管：那賀振興局企画産業課）
 - 紀の川サイクリストおもてなしスポットの設置
 - <内容> ・昨年より展開している「紀の川サイクリストおもてなしスポット」を5か所追加。宿泊施設などが新規加入（計53か所）
・紀の川市・岩出市内にあるレストランや土産物店などの店舗にバイクラック、空気入れ及び工具を常備
・のぼりとステッカーが目印
・サイクリングマップ「食べちゃえ！きのかわ」でおもてなしスポットを紹介
 - 紀の川エリアレンタサイクル（無料）試乗会
 - <時期> 7月22日
 - <コース等> 世界かんがい施設遺産に登録された「小田井用水路」周辺を新しいレンタサイクル「ダホン社製ホライズ」で走行
JR和歌山線（粉河～西笠田）では輪行体験を実施
10km 参加24名
 - <主催> 紀の川エリア観光サイクリング推進協議会
 - 食べちゃえ！きのかわぐるリン♪ラリー 第2弾
 - <時期> 9月1日～11月30日
 - <内容> 紀の川サイクリストおもてなしスポットを自転車で巡ってシールを集めると枚数に応じて賞品が当たるラリーイベント
 - <展開> 那賀振興局、紀の川市、岩出市、県、町のじてんしゃ修理屋さん、JR和歌山線岩出駅、粉河駅、和歌山電鐵貴志川線貴志駅、紀の川サイクリストおもてなしスポット 50ヶ所
 - <主催> 紀の川エリア観光サイクリング推進協議会
 - 名古屋サイクルトレンド2018に出展
 - <時期等> 2月24～25日 ポートメッセなごや
 - <内容> 川のサイクリングロード、サイクリング王国わかやまをPR
 - <来場者> 2日間 計約7,000人
 - サイクルモードライド大阪2018に出展
 - <時期等> 3月3～4日 万博記念公園東の広場
 - <内容> 川のサイクリングロード、サイクリング王国わかやまをPR
 - <来場者> 2日間 計約17,500人

- ③わかやま歴史物語
 - 神話の時代から近代に至る豊富な歴史ストーリーや歴史資産と人、文化、食などを含めた「和歌山の歴史の楽しみ方」を100の旅モデルで紹介。観光連盟は、メディア及び旅行会社への情報発信を担当。
- ◇特設WEBサイトによる情報発信
 - <時期> 3月30日
 - <内容> 100の旅モデル
歴史ストーリーとともに、その関連スポット、食、温泉などをモデルルートにして紹介。合わせて、歴史秘話、インスタ映えスポットも掲載
URL: <http://wakayama-rekishih100.jp>

◇パンフレット作成

<時期等> 3月27日 15万部

<内容> 100のストーリーの中から6つのストーリーを掲載

- ①神武東征、②紀氏（岩橋千塚古墳群）、③明恵上人、④陸奥宗光、⑤南方熊楠
⑥新宮の文化人（佐藤春夫、西村伊作等）

◇雑誌、新聞等による情報発信

媒体名	テーマ	発行日等
紀州浪漫（冬号）	道成寺縁起 南方熊楠	12月1日
三栄書房 「時空旅人（5月号）」	長沢芦雪 エルトゥールル号	3月26日
三栄書房 「男の隠れ家（5月号）」	〃	3月27日
JTBパブリッシング 「ノジュール（4月号）」	古座街道、道成寺 縁起、根来寺ほか 同梱4万部	3月27日
読売新聞	わかやま歴史物語 熊野本宮大社御創建2050年 西国三十三所草創1300年	3月27日
毎日新聞	〃	3月28日
産経新聞	〃	3月28日
中国新聞	〃	3月28日
西日本新聞	〃	3月28日
山陽新聞	〃	3月28日
朝日新聞	〃	3月29日

④輸送機関等とのタイアッププロモーションの実施

各都市圏の主要旅行会社を訪問して、観光素材やモデルコースの提案を行うとともに、テレビ局や新聞社などのメディアを訪問し記事等での露出を図った。

■夏プロモーション

交通事業者（南海フェリー）、地域（市町村、観光関係団体・事業所）と協働し、西国三十三所草創1300年・熊野那智大社御創建1700年をはじめ、旬の観光素材や特別企画について、各都市圏の旅行会社、メディア、消費者にアピールすることで誘客を促進

○旅行会社

<時期等> 東海 7月13日～14日
西日本 7月19日～20日、7月24日～25日
四国 9月12日～14日

<訪問先> 計39店舗

○メディア

・新聞24紙掲載、SNS1件発信

■春プロモーション

「西国三十三所草創1300年」「熊野本宮大社御創建2050年」など県内のトピックスを各都市圏の旅行会社、メディアにアピールすることで誘客を促進

○旅行会社

<時期等> 京阪神 2月5日、2月26日～27日
西日本 2月1日～2日、2月15日～16日
東海 2月8日～9日

<訪問先> 計51店舗

○メディア

・新聞24紙、テレビ2社、ラジオ1社

⑤教育旅行誘致推進

修学旅行来県校の増加を図るための誘致活動を展開するとともに、必要な受入体制を整備。

■旅行会社及び学校を対象とした現地視察の支援

◇下見支援 16団体（11校+5社）

<時期等>

4月 公立中学校（岐阜県） 1校
5月 公立中学校（愛知県） 1校
私立中学校（東京都） 1校

8月	公立中学校 (広島県)	1校
	公立中学校 (愛知県)	1校
	旅行会社 (福岡県)	1社
	公立中学校 (広島県)	1校
9月	旅行会社 (埼玉県)	1社
	公立高等学校 (神奈川県)	1校
10月	旅行会社 (東京都)	1社
11月	私立中学校 (愛知県)	1校
	公立高等学校 (愛知県)	1校
1月	旅行会社 (神奈川県)	1社
	私立短期大学 (京都府)	1校
3月	旅行会社営業本部 (九州エリア)	1社
	公立中学校 (愛知県)	1校

■旅行会社及び学校関係者を対象にした周知活動の実施

◇スクールキャラバン等の実施 228団体 (200校+28社)

<時期等>

5月	福岡県福岡市及び北九州市公立高等学校	訪問校総数：25校
	福岡県旅行会社	訪問社総数：8社
7月	愛知県名古屋市及び周辺の公立及び私立小中高等学校	
	岐阜県岐阜市の公立中学校	訪問校総数：49校
	愛知県及び岐阜県旅行会社	訪問社総数：4社
	広島県福山市及び府中市及び三原市の公立中学校	訪問校総数：34校
	広島県旅行会社	訪問社総数：4社
9月	広島県広島市の公立中学校	訪問校総数：40校
	広島県旅行会社	訪問社総数：4社
12月	東京23区私立中高等学校	訪問校総数：22校
3月	東京23区私立中高等学校	訪問校総数：5校
	埼玉県の公立及び私立高等学校	訪問校総数：25校
	埼玉県旅行会社	訪問社総数：8社

■誘致実績 66校 (52校がリピート校)

東京都 2校 埼玉県 5校 神奈川県 4校 千葉県 1校 愛知県 6校 岐阜県 1校
 大阪府 27校 兵庫県 1校 京都府 7校 奈良県 3校 広島県 8校 福岡県 1校

学校名	時期	場所等
東大阪大学敬愛高等学校 (私立)	4月6日・7日	みなべ町
帝塚山学院泉ヶ丘中学校 (私立)	5月9日・10日	白浜町
四条畷学園小学校 (私立)	5月17日～19日	白浜町
岐阜市立陽南中学校	5月17日～19日	那智勝浦町
京都府向日市立第六向陽小学校	5月18日・19日	みなべ町
箕面自由学園小学校 (私立)	5月18日・19日	白浜町
大阪府吹田市立第五中学校	5月19日・20日	白浜町
奈良学園登美ヶ丘中学校 (私立)	5月21日～24日	みなべ町・白浜町
愛知県立横須賀高等学校	5月24日・25日	みなべ町・白浜町・高野町
樟蔭中学校 (私立)	5月24日・25日	白浜町
大阪府吹田市立豊津西中学校	5月25日・26日	白浜町
香里ヌヴェール学院小学校 (私立)	5月29日・30日	白浜町
京都市立向島藤の木小学校	5月30日・31日	みなべ町
愛知県尾張旭市立旭中学校	5月30日・31日	由良町・みなべ町・白浜町等
大阪市立姫島小学校	6月1日・2日	白浜町
名古屋市立白山中学校	6月6日・7日	由良町
愛知県尾張旭市立東中学校	6月6日・7日	日高川町・みなべ町・由良町
南山大学附属小学校 (私立)	6月6日～9日	那智勝浦町・新宮市・田辺市
京都府大山崎町立第二大山崎小学校	6月8日・9日	みなべ町
大阪府藤井寺市藤井寺中学校	6月8日・9日	白浜町
京都府大山崎町立大山崎小学校	6月9日・10日	みなべ町
西大和学園中学校 (私立) 1回目	6月10日・11日	みなべ町
西大和学園中学校 (私立) 2回目	6月17日・18日	みなべ町

京都市立久我の杜小学校	6月21日・22日	印南町
京都市立伏見住吉小学校	6月22日・23日	みなべ町
大阪青凌中学校（私立）	6月20日～22日	白浜町
四天王寺学園小学校（私立）	6月29日・30日	みなべ町
関西学院千里国際中等部（私立）	7月3日～6日	日高川町
大阪信愛女学院中学校（私立）	7月5日～7日	白浜町
清風南海学園（私立）	7月7日・8日	みなべ町
大阪国際大和田中学校（私立）	7月13日～15日	白浜町
関西大学北陽中学校（私立）	7月15日・16日	みなべ町
関西大学中等部（私立）	7月21日～23日	みなべ町・白浜町・那智勝浦町
多摩大学附属聖ヶ丘中学校（私立）	7月23日～25日	みなべ町・高野町・海南市等
清風中学校（私立）	7月27日～30日	みなべ町・白浜町
四天王寺学園中学校（私立）	7月31日～8月1日	白浜町・那智勝浦町
兵庫県立西宮高等学校	8月20日～22日	田辺市
流通経済大学附属柏高等学校（私立）	8月22日・23日	串本町
成城学園高等学校（私立）	8月29日～31日	串本町・那智勝浦町
大阪府寝屋川市立第四中学校	9月14日・15日	串本町
埼玉県立岩槻北陵高等学校	9月12日～14日	串本町・太地町
大阪市立長居小学校	9月14日・15日	白浜町
箕面自由学園小学校（私立）	9月14日・15日	白浜町
公文国際学園中等部（私立）	9月26日～28日	みなべ町
広島県福山市一ツ橋中学校	9月27日・28日	白浜町
埼玉県立羽生第一高等学校	10月4日～6日	みなべ町・白浜町・串本町等
埼玉県立超生高等学校	10月4日～6日	串本町
広島県福山市立新市中央中学校	10月10日・11日	串本町・太地町・那智勝浦町
広島県福山市立松永中学校	10月11日・12日	みなべ町・白浜町
大阪市立南港桜小学校	10月12日・13日	白浜町
広島県福山市立城南中学校	10月17日～19日	白浜町・串本町・那智勝浦町
大阪市立中川小学校	10月19日・20日	日高川町・白浜町
京都聖母学院小学校（私立）	10月18日～20日	串本町
埼玉県立白岡高等学校	10月24日・25日	白浜町・串本町・太地町
東京都府中市立府中中学校	10月24日・25日	日高川町・印南町
神奈川県立藤沢清流高等学校	10月24日～26日	串本町・那智勝浦町
大阪府八尾市立志紀小学校	10月26日・27日	白浜町
神奈川県立綾瀬西高等学校	10月29日～31日	白浜町・串本町
福岡県立修猷館高等学校	10月30日・31日	白浜町・串本町・那智勝浦町
広島県福山市立城北中学校	10月31日・11月1日	白浜町・串本町
広島県福山市立誠之中学校	11月7日・8日	串本町
関西大学第一中学校（私立）	11月7日～9日	白浜町・串本町
広島県福山市立神辺中学校	11月14日～16日	串本町・太地町・那智勝浦町
藤嶺学園藤沢中学校（私立）	11月15日～17日	みなべ町・那智勝浦町
星槎名古屋中学校（私立）	1月25日・26日	みなべ町・白浜町
埼玉県立志木高等学校	1月31日・2月1日	串本町

〈和歌山へ招く〉

⑥おとなの白浜さんぽキャンペーン

平成27年度より実施している秋から冬にかけての閑散期に、日本三古湯、泉質の良さなどの「温泉」を中心に、白浜や椿、日置川エリアが元来持つ魅力を「企画商品」という形で提案するキャンペーンの展開についての情報発信を担当

〈時期〉 10月1日～3月31日

〈内容〉 泉質抜群の「温泉」を中心に白浜・田辺エリアを周遊できる12コースを紹介
キャンペーン冊子持参で特典を提供

①ご当地スイーツプレゼント

かげろう（福菱）

デラックスケーキ（鈴屋）

②オリジナル手ぬぐいプレゼント

③各スポット、店舗で割引などの特典

④プレミアムフライデー限定の無料入浴券（白良湯or牟婁の湯）

⑤特別宿泊プランの提供（白浜エリアの16施設）

〈広報〉 キャンペーンガイドブック 7万部

<配 置> NEXCO西日本・中日本S A、京阪神主要駅、道の駅（近畿・中部）、空港（関空、白浜）、観光案内所（田辺、白浜）、わかやま紀州館、名古屋観光センターなど

◇Instagram投稿キャンペーン

<時 期> 10月1日～30年3月10日

<内 容> 「おとなの白浜さんぽ」の魅力を広く発信するため、周辺エリアを含む4市町（白浜町、田辺市、上富田町、すさみ町）の写真投稿を募集

<備 考> グランプリ1名、準グランプリ3名に商品を贈呈
投稿数 186件

⑦スポーツ合宿の誘致

本県の温暖な気候と国体を契機に整備された施設を活用して、県教育委員会との連携により各種団体のスポーツ合宿を誘致。

■専用サイト、パンフレット「スポーツ王国わかやま合宿ガイド」の展開

■プロモーションの実施

<内 容> 旅行会社、競技団体、大学生生活協同組合

■首都圏説明会の開催

<時期等> 11月15日 全国町村会館（東京都）

<参加者> スポーツ雑誌等メディア2社、旅行会社32社、その他1社

<内 容> 県内の情報について説明を行うとともに、各自治体が個別ブースを設け、各スポーツ施設の紹介や相談会を実施

⑧日本遺産認定を契機とした取り組み

■鯨とともに生きる（平成28年4月認定）

日本遺産「鯨とともに生きるー熊野灘捕鯨文化の継承ー」は、平成28年4月に認定され「日本遺産」ブランドの確立と認知度向上のため、県、関係市町村、団体等で構成する「熊野灘捕鯨文化継承協議会」に観光連盟も参画し、情報発信など強みを活かした取り組みを展開。

◇メディアの活動による情報発信

媒体名	テーマ	発行日
世界文化社 「家庭画報（6月号）」	祈りの道、 日本遺産の旅	5月1日
リクルートホールディングス 「じゃらん（10月1日号）」	海の日本遺産 山の世界遺産	10月 1日
JTBパブリッシング 「ノジュール（12月号）」	鯨とともに生きる町	11月28日
交通新聞社 「旅の手帖（1月号）」	いま、見逃せない日本 遺産	12月10日
阪急交通社 「トラピックス倶楽部（首都圏版）」	日本遺産	2～3月
阪急交通社 「トラピックス倶楽部（関西版）」	〃	3月
KKベストセラーズ 「一個人特別編集 日本遺産を旅する2」	平成29年度 認定19件	3月

◇PR動画の国際映画祭ノミネート

<時 期> 6月

<映画祭> Golden Tree International Documentary Film Festival

<対 象> 「大自然と人類」というテーマを孕む作品

<内 容> 短尺ドキュメンタリー部門200本中、本選8本にノミネート

◇総合ガイドブックの作成

<時 期> 10月

<内 容> 追加認定された構成資産や情報発信拠点等に関する情報を追加

<部 数> 日本語版：50,000部

<配 置> NEXCO西日本・中日本S A各2ヶ所、わかやま紀州館、名古屋観光センター、日本遺産対象エリアの観光窓口、宿泊施設等

◇特設ウェブサイトのリニューアル

<時 期> 12月

<URL> <http://kumanonada-nihonisan.jp/>

<内 容> 総合ガイドブックの更新に合わせたリニューアル

◇日本遺産シンポジウムの開催

<時 期> 11月3～4日 ※3日は前夜祭

<場 所> 前夜祭：ホテル浦島

- シンポジウム：那智勝浦町体育文化会館
- <来場者> 前夜祭：150人
シンポジウム：309人（旅行業者、メディア等が参加対象）
- <内 容> 基調講演：「鯨と日本の食文化」服部 幸應 氏
パネルディスカッション：「日本遺産を活用した地域活性について」
- ◇県観光情報誌「紀州浪漫」 お知らせ
<時 期> 冬号（12月1日）
<内 容> 「くじらの海、くじらの町」モニターツアー参加者募集
- ◇日本遺産サミット in 京都への出展
<時期等> 7月1～2日 けいはんなオープンイノベーションセンター（京都府木津川市）
<内 容> 認定された遺産と観光PR、旅行業者との商談
- ◇「くじらの海、くじらの町」ウォークツアーの実施
<時 期> 1月14日、2月4日、2月18日
<場 所> 太地町、新宮市、串本町
<参加者> 35人
<内 容> 太地町 「太地を知る、くじらに会う」
新宮市 「紀州藩の鯨組・三輪崎の暮らし拝見とジオ遊び」
串本町 「河内祭の御舟行事と捕鯨文化の謎を探る」

■絶景の宝庫 和歌の浦（平成29年4月認定）

平成29年度に日本遺産に認定された「絶景の宝庫 和歌の浦」については、認定後、協議会を設立し、情報発信や受入体制の整備、地元の機運醸成に努めた。

◇和歌の浦日本遺産活用推進協議会の設立

設立総会

<時期等> 6月28日 県自治会館

<内 容> 協議会の設立、役員を選任 等

第2回総会

<時期等> 7月31日

<内 容> 平成29年度事業計画案及び収支予算案の議決 等

◇案内板の設置

<内容> 日本遺産エリアを案内する地図や各構成文化財を紹介する解説板を設置

・エリア案内図 和歌山市 11箇所、海南市 5箇所

・構成文化財解説板 和歌山市 10箇所、海南市 2箇所

◇日本遺産ガイド養成研修会の開催

○第1回

<時期等> 11月20日 参加37人

<内 容> 日本遺産の概要等を座学で研修

<講 師> 村瀬憲夫 氏（近畿大学名誉教授） 他

○第2回

<時期等> 12月 1日 参加38人

<内 容> 現地研修（和歌山城、和歌浦周辺、紀三井寺）

○第3回

<時期等> 12月15日 参加37人

<内 容> 現地研修（琴の浦温山荘園、黒江、藤白神社、長保持）

○第4回

<時期等> 1月11日 参加37人（※修了書発行）

<内 容> グループ討議

<講 師> 山本敏明 氏（JTB西日本 観光開発プロデューサー）

◇地域プロデューサー養成研修会の開催

<時期等> 3月15日 参加10人

<内 容> 日本遺産を活用した地域振興（事例研究）

◇特設WEBサイトの作成

<時期等> 3月1日 URL <http://wakanoura-nihonisan.jp/>

◇ガイドブックの作成

<内 容> 作成部数 日本語版 50,000部

英語版 5,000部

配布場所 NEXCO西日本、NEXCO中日本、南海電鉄（7駅）、朝日カルチャーセンター、リビングカルチャー倶楽部 等

◇シンポジウムの開催

- <時期> 1月27日
 <場所> 和歌浦アート・キューブ
 <内容> ・基調講演
 稲葉信子 氏（日本遺産審査委員会委員長、筑波大学教授）
 講演テーマ「日本遺産を活用した観光振興のモデル」
 ・パネルディスカッション
 テーマ「日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」の観光資源としての可能性」
 コーディネーター 稲葉信子 氏
 パネラー 和歌山市長、海南市長、村瀬近畿大学名誉教授、和歌の浦観光協会会長、商工観光労働部長
- <その他> 和歌の浦百景パネル展示
 和歌の浦の自然や歴史、人々の営みをテーマとした写真を募集

◇和歌の浦百景パネル展示

- <時期等> 3月1～30日 片男波公園 健康館
 <内容> パネル：13枚
 テーマ：「絶景の宝庫 和歌の浦」の歴史遺産
 「絶景の宝庫 和歌の浦」の人々の営み
 「絶景の宝庫 和歌の浦」の自然の景色

◇メディア対策による情報発信

・新聞

媒体名	テーマ	発行日
読売新聞、毎日新聞、産経新聞、紀伊民報	日本遺産認定	4月29日
毎日新聞	〃	5月1日
読売新聞	シンポジウム	1月11日
産経新聞、読売新聞	〃	1月28日
読売新聞 東京本社版 夕刊	〃	2月23日
読売新聞 大阪本社版 朝刊	〃	2月24日
わかやま新報	パネル展示	3月7日
産経新聞	ホームページ開設	3月24日
産経新聞	パネル展示	3月27日

・雑誌等

媒体名	テーマ	発行日
紀州浪漫 夏号	日本遺産	6月1日
紀州浪漫 秋号	物語を旅する日本遺産 さんぽ	9月1日
JTBパブリッシング 「ノジュール（3月号）」	和歌の浦十景	2月28日

・テレビ、ラジオ、WEB

媒体名	テーマ	発行日
テレビ和歌山、和歌山放送	日本遺産認定	4月28日
テレビ和歌山、和歌山放送	シンポジウム	1月27日
J:COM	〃	2月1日
BS-TBS 「日本遺産」シーズン2	絶景の宝庫 和歌の浦	2月4日
J:COM	パネル展示	3月22日
JTBパブリッシング 「るるぶ.com」	バナー広告	3月1日

◇ウォークイベントの実施

- <時期> 30年3月24日
 <場所> 和歌山市（雑賀崎～和歌浦天満宮・紀州東照宮・玉津島神社～和歌浦アート・キューブ）
 <参加者> 40人

<和歌山へ招く>

2 和歌山の魅力向上

(1) 体験事業者・語り部のおもてなし向上

(1, 550千円)

■体験事業者・インストラクター研修会

<時期> 2月27日・28日

<会場> 27日：田辺スポーツパーク（田辺市会場） 参加人数：43名
28日：和歌山県民文化会館（和歌山市会場） 参加人数：76名

<内容> ・「インバウンド体験型マーケティング」
（株）エイチ・アイ・エス地域交流推進室 グループリーダー 栃木 宏一 氏
・「インバウンド体験ニーズと予約システムを使ったプロモーション」
（株）アクティビティジャパン 代表取締役 小川 雄司 氏
・「外国人目線で呼び込むインバウンドの観光促進」
（株）ジェイスリー 取締役副社長 木下 幸弘 氏

■紀州語り部研修会

<時期等> 2月13日 和歌山県民文化会館（和歌山市会場）

参加人数：50名

2月14日 和歌山県立情報交流センタービッグU(田辺市会場)

参加人数：73名

<内容> 「笑いの現場から学ぶ！人を喜ばせる・輝かせるコミュニケーション術」

<講師> Wマコト（中山真 氏・中原誠 氏）

■紀州語り部連絡会議

<時期等> 9月29日

<場所> 和歌山県民文化会館（和歌山市会場） 参加人数：17名

<場所> 西牟婁振興局（田辺市会場） 参加人数：22名

<内容> 各語り部間の相互連携を図るため会議を開催

■紀州語り部ガイドレベルアップ支援事業

ガイドに要する知識・技術及びホスピタリティ向上等に要する研修会の費用の一部を支援

<支援数> 1団体

<支援団体名> ①田辺観光ボランティアガイドの会

■紀州語り部覆面調査員派遣事業

ガイドに要する接客の状況やコミュニケーション能力を把握する

<時期> 10～11月

<対象団体数> 3団体

<対象団体名> ①高野山町石道語り部の会 ②語り部の会熊野古道中辺路

③新宮市語り部の会

<和歌山でもてなす>

(2) インスタグラムを活用した魅力発信

(1, 850千円)

■「#グッドトリップ和歌山」投稿キャンペーン

<時期等> 9月20日～3月20日

投稿数 6, 825件

<内容> 和歌山県内を訪れて、気になるスポットや祭り、イベントなど和歌山県に関する写真を撮影。和歌山県公式アカウント「@insta_wakayama」をフォローし、ハッシュタグ「#グッドトリップ和歌山」「#（撮影スポット名等）」をつけて投稿。

<和歌山へ招く>

(3) 「わかやま紀州館」における和歌山県産品展示運営

(3, 014千円)

首都圏の小売店等やイベント会場で、県産品の展示販売と観光PRを並行して行うことにより、首都圏での和歌山県の認知度向上。

催 事 名	時 期	場 所
アンテナショップ巡り	4月28日～5月8日	マルイファミリー海老名
近畿物産展	5月30日～6月5日	グリナード永山
全国アンテナショップ祭り	6月28日～7月9日	静岡伊勢丹
昔があたらしいなつかしの味めぐり	8月16日～21日	静岡松坂屋
全国物産展	9月1日～10月31日	東急ハンズ銀座店
和歌山フェア	9月12日～10月31日	南国酒家本店
白岡高校物産展	9月16日	白岡高校
関西の魅力発信イベント	9月22日～23日	丸の内KITTE

和歌山観光物産展	11月4日～5日	キッザニア東京
地域の魅力発信&移住交流フェア	11月19日	東京国際フォーラム
和歌山観光物産展	1月11日～12日	東京海上日動火災保険本社
和田勇シンポジウム	2月24日	明治大学駿河台キャンパス・アカデミーホール
和歌山県物産展	3月1日～2日	東京ガーデンテラス紀尾井町

〈和歌山を売り出す〉

(4) 本部、観光センター運営 (26,722千円)

観光連盟本部、わかやま紀州館、名古屋観光センターの運営を行うとともに、PRツール、パンフレット、ノベルティ等を作成。

〈和歌山へ招く、法人会計〉

(5) 熊野古道宿泊施設運営 (8,946千円)

高野・熊野の世界遺産登録効果を持続させるため、古道ウォーカーを主な対象に、誘客力強化に向けて整備をした「熊野古道の宿 霧の郷たかはら」を運営。

近年、特に欧米を中心とした外国人観光客が増加し、平成29年度宿泊実績では、全体の約50.1%が外国人であった。

平成30年4月1日、売却により買い主が宿泊・休憩施設として経営を継続。

■設置概要

場 所 田辺市中辺路町高原826番地
 施設概要 木造平屋建 555.26㎡
 客室8室(トイレ付き) 定員28名
 運営事業者 KTM霧の郷たかはらコンソーシアム

■利用実績(平成21年度～平成29年度)

	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
利用者数	5,119人	5,054人	4,509人	3,990人	3,360人	3,008人	3,928人	3,498人
定員稼働率	49.9%	49.4%	44.0%	39.0%	32.8%	29.4%	38.4%	34.2%
部屋稼働率	84.0%	83.5%	72.0%	63.6%	50.1%	37.3%	51.2%	48.7%

	H29年度							
利用者数	5,010人							
定員稼働率	48.9%							
部屋稼働率	84.7%							

■宿泊者発地別一覧(平成29年度)

	人数	割合
県内	192人	3.8%
大阪府	643人	12.7%
その他近畿	667人	13.3%
東京	352人	7.0%
東海	237人	4.7%
その他国内	409人	8.2%
中国	63人	1.3%
香港	140人	2.8%
台湾	0人	0%
韓国	3人	0.1%
タイ	8人	0.2%
シンガポール	98人	2.0%
その他アジア	11人	0.2%
フランス	227人	4.5%
アメリカ	412人	8.2%
オセアニア	639人	12.8%
イギリス	238人	4.8%
スペイン	145人	2.9%
ドイツ	158人	3.2%
その他欧米豪	368人	7.3%
合 計	5,010人	

■月別宿泊者数（平成29年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宿泊者数 (人)	453	461	372	459	522	449	472	479	322	275	257	489	5010

〈熊野古道宿泊施設運営〉